

継続審査の申し出

委員から現段階での決断は時期尚早であり、しっかりと手段と議論を尽くすために、継続審査の申し出がありました。賛成少数により12月議会中に議決する方針となりました。



討論【反対】 芸術作品を取得した背景には、市民に鑑賞していただき、素養を深め、文化基盤を築こうとする趣旨があったものと思われる。評価の高い作品を海外流出させたり、一部の収集家に渡すのではなく、寄託を含めて、まず、市民・県民・国民に鑑賞してもらう機会をつくる努力をすべきである。例えば130万円で購入したものが、2,000万円で売れたとしても、加西市の文化発展に対して逆効果にならないかと危惧する。

また、国際的に評価の高い絵画を加西市が保有しているのは誇りであり、未来を担う子供たちの情操教育や、地域おこしに利用する方が将来にわたって有益である。

討論【賛成】 しっかりと管理のもとで、作品を世に残していくことが大切であり、そのためにオークションという判断は正しい。現時点で、加西市に残すための修復と保管の手立てや費用についての解決策を持たないまま、保有し続けるのは問題である。価値ある状態で美術品を役立てようとするのは行政として賢明な判断である。

補正予算

議案第75号 平成28年度加西市一般会計補正予算(第3号)について

総務建設

【歳入】

- ・基金費寄附金(1億円)

【歳出】

- ・老人福祉費(656万4,000円)

問 ふるさと納税の充当先について。

答 保育料無料化に7,800万円を充当していますが、今後、恒常的な施策に充当するのは改めていきたいと考えています。

一方、子育て支援や教育環境については、現在、寄附金の使途アンケート結果によると、3分の1が子育て支援や教育環境、そして、さらに3分の1が市に任せるとなっていることから、今後も充当していきたいと考えています。



問 全40社200品種の返礼品のうち、ふるさと納税者の9割以上が一部の商品のみを希望している。様々な商品のアピールや、希望が商品全体に行き渡るような配慮は業務委託に含まれているか。

答 あくまで全体的な包括委託であり、企業ごとの特別な対応をお願いしているものではありません。



要望 一部企業の応援といったことにならないよう、広く効果が出るように努めていただきたい。

議案第77号 平成28年度加西市介護保険特別会計補正予算(第2号)について **建設**

問 保険給付費の増減について。

答 介護予防・日常生活支援総合事業が始まった10月から、介護予防の通所介護と訪問介護が全て移行すると考えていましたが、順次移行していくことになったため、不足額について保険給付費内での組みかえにより対応することにしました。



議案第78号 平成28年度加西市農業共済事業会計補正予算(第1号)について **建設**

問 家畜勘定と業務勘定の留保資金を、家畜共済金の増加による不足額に充てるのは、一時的な対応で済むのか。

答 平成29年度は3年に1度の料率改定があり、掛金率が上がることで収入がふえます。また、原因を調べて対策を講じることで事故の減少が見込めることから、今後は不足金が解消していくと考えています。



議案第79号 平成28年度加西市下水道事業会計補正予算(第1号)について **建設**

問 総務省からの要請を受け、下水道事業の中長期的な経営戦略をたてるために500万円補正されているが、委託でなければならないのか。

答 国からの財政措置が受けられることもあり、自前で作成するのは若干で、ほとんどの自治体では委託となっています。

問 中長期的な経営戦略と、現在ある経営計画等のかかりについて。

答 策定済みであるアセットマネジメント(将来的な資産管理)を基にして経営戦略を立てるとともに、小規模処理施設(コミュニティプラント・農業集排水施設)の統廃合を計画に基づいて順次進め、効率的な経営を目指したいと考えています。